〈ふろ自動・アメニティ機能〉

給湯暖房用熱源機

		品名	機器コード	型式名
16号タイプ	2温度形	IT-246RSA-AW$_2$Q	5085157	RUFH-1613AW2
		IT-246RSA$_8$-AW$_2$Q	5083158	RUFH-1613AA2
		IT-246RSA$_4$-AW$_2$Q	5081159	RUFH-1613AT2
		IT-246RSA$_6$-AW$_2$Q	5089160	RUFH-1613AB2
		IT-246RSA-AWQ	5085162	RUFH-1613AW2-1
		IT-246RSA$_2$-AWQ	5083163	RUFH-1613AA2-1
		IT-246RSA$_4$-AWQ	5081164	RUFH-1613AT2-1
		IT-246RSA$_6$-AWQ	5088165	RUFH-1613AB2-1
	1温度形	IT-246RSA-AQ	5084167	RUFH-1613AW
		IT-246RSA$_2$-AQ	5082168	RUFH-1613AA
		IT-246RSA$_4$-AQ	5080169	RUFH-1613AT
		IT-246RSA$_6$-AQ	5088170	RUFH-1613AB
24号タイプ	2温度形	IT-366RSB-AW$_2$Q	5084172	RUFH-2403AW2
		IT-366RSB$_2$-AW$_2$Q	5082173	RUFH-2403AA2
		IT-366RSB$_4$-AW$_2$Q	5080174	RUFH-2403AT2
		IT-366RSB$_6$-AW$_2$Q	5087175	RUFH-2403AB2
		IT-366RSB-AWQ	5083177	RUFH-2403AW2-1
		IT-366RSB$_2$-AWQ	5081178	RUFH-2403AA2-1
		IT-366RSB$_4$-AWQ	5089179	RUFH-2403AT2-1
		IT-366RSB$_6$-AWQ	5087180	RUFH-2403AB2-1
	1温度形	IT-366RSB-AQ	5083182	RUFH-2403AW
		IT-366RSB$_2$-AQ	5081183	RUFH-2403AA
		IT-366RSB$_4$-AQ	5089184	RUFH-2403AT
		IT-366RSB$_6$-AQ	5086185	RUFH-2403AB

TOKYO GAS

取扱説明書

もくじ

●安全上のご注意 …… 1
●機能と特長 …… 6
●各部のなまえとはたらき …… 7
●はじめてお使いのときは、まず …… 11
●使用方法 …… 11
●冬期の凍結による破損防止について …… 29
●点検・お手入れのしかた …… 32
●故障！とお考えになる前に …… 33
●長期間使用しない場合は …… 36
●仕様 …… 37
●アフターサービスについて …… 裏表紙

このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。

BL認定品　家庭用

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼されるときは

- P33～36の「故障！とお考えになる前に」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
  （1）氏名・住所・電話番号・道順（付近の目印など）
  （2）品名
  （3）現象（表示画面の状態または故障表示など、できるだけ詳しく）
  （4）訪問ご希望日

保証について

- この機器には保証書が添付されています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は製造打切り後10年です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にお問い合わせください。
（別添の事業所一覧をご参照ください）

廃棄処分について

- この機器を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか破砕の上許可された処理場にて処理してください。

販売店名

製造者　株式会社 ガスター
本社　神奈川県大和市深見台3-4　〒242

US99240800 JC-22　TOKYO GAS　CH58-973(00) 970300

取扱説明書

| | | |

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表　示	意　味
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害　：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。

一般的な危険 警告 注意　火災注意　一般的な禁止　触れるな
分解禁止　必ず行うこと　電源プラグをコンセントから抜け　必ずアース線を接続せよ

⚠危険

屋内設置禁止

禁止

この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

機器の異常に気付いたら

①給湯栓をすべて閉める。

必ず行う

②ガス栓を閉める。

- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスのにおい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりのガス会社にご連絡ください。
- 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。

⚠警告

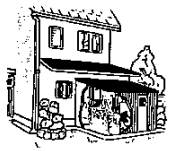
工事は資格必要

必ず行う

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社に依頼してください。

囲い設置禁止

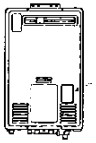
禁止



この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

機器の銘板を確認

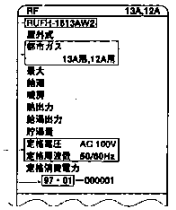
必ず行う



※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

※下図は銘板の一例です。

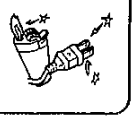


この機器はAC100V(50/60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止

禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

禁止

ガス漏れに気付いたときは、ガス会社の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

IT-366RSB2-AW2Q	5082173	IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB4-AW2Q	5087174	IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB8-AW2Q	5087175	IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB -AWQ	5083177	IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB2-AWQ	5081178	IT-366RSB4-AQ	5089184
		IT-366RSB8-AQ	5086185

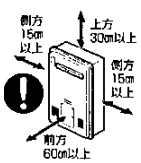
IT-366RSB2-AW2Q	5082173	IT-366RSB4-AWQ	5087179
IT-366RSB4-AW2Q	5080174	IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB8-AW2Q	5087175	IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB -AWQ	5083177	IT-366RSB2-AQ	5083183
IT-366RSB2-AWQ	5081178	IT-366RSB4-AQ	5089184
		IT-366RSB8-AQ	5086185

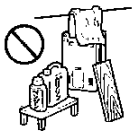
安全上のご注意

⚠注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 排気口・排気トップが洗たく物などでおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。





電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。
火災の原因になります。

不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

用途について

給湯・シャワー・ふろのおいだき・暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。

機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり顔や体にかけず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

使用中や使用直後は排気口・排気トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

おいだき中やおいだき後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。

⚠注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

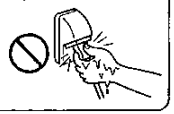
雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。

冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
（29～31ページ参照）

1. 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
2. 給湯栓から水を流す方法
3. 水抜きによる方法

感電防止のために

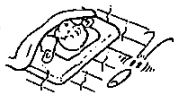
感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



低温やけど防止のために

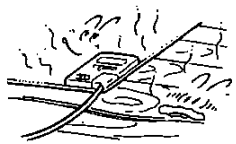
床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。
特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。

①乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
②疲労の激しいときや深酒をしたとき
③皮膚の弱い方

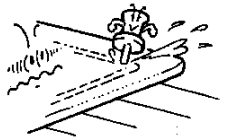


床暖房の破損防止のために

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。



- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



ゆらぎのシャワー使用上の注意

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

IT-366RSB2-AW2Q	5082173	IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB4-AW2Q	5080174	IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB8-AW2Q	5087175	IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB -AWQ	5083177	IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB2-AWQ	5081178	IT-366RSB4-AQ	5089184
		IT-366RSB8-AQ	5086185

安全上のご注意

お願い

機器の設置状態についての確認

①機器は傾いて設置されていませんか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。

この機器は太陽熱温水器と接続できません。

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

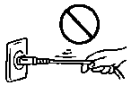
リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。

機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



入浴剤などについて

硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。

泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。

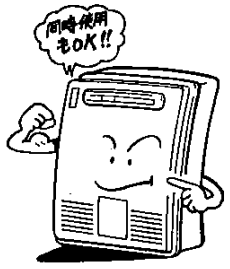
塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。

機能と特長

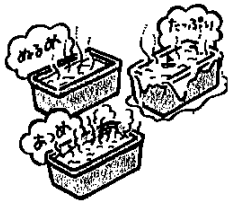
給湯も暖房もおふろ沸かしもこれ一台でOKです。



スイッチ、ポンでおふろ沸かしができ、おふろが沸きあがるとブザーでお知らせします。(13ページ参照)

お好きな時刻におふろが沸かせる(または沸かし上げておくことができる)予約運転ができます。
(19ページ参照)
※台所リモコン設置時のみ

お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)や「ぬるめ」(ぬる湯)、また「たっぷり」(たし湯)のおふろが楽しめます。(21~24ページ参照)



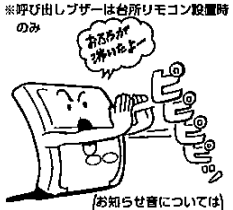
湯温と湯量の見はりは機器におまかせ。(自動運転時)

お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。

「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (27ページ参照)

※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/fのゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

リモコンにはブザーが付いていますので、おふろの沸き上げ完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出しができます。
※呼び出しブザーは台所リモコン設置時のみ



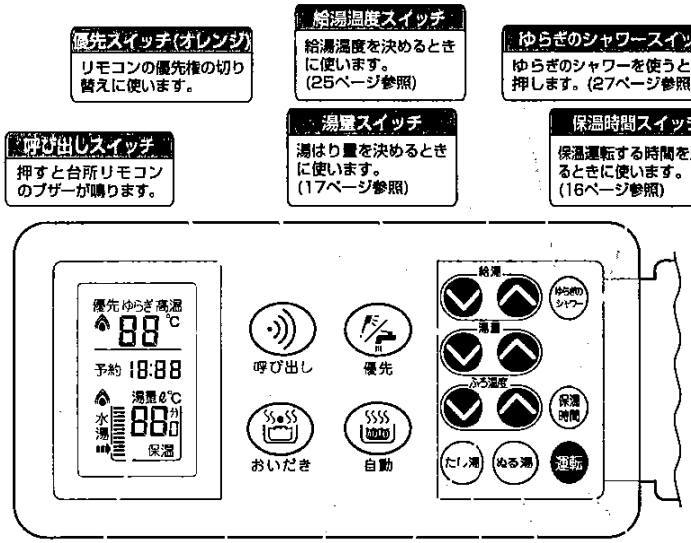
(お知らせ音については7ページをご覧ください)

■リモコンの表示画面で、給湯・おふろの温度や時刻などが一目で分かります。
■おふろのお湯の量は浴室リモコンで12段階に設定できます。
(17ページ参照)
■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。
(29ページ参照)

各部のなまえとはたらき（浴 室リモコン）

■浴室リモコン(BC-60-KG)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



呼び出しスイッチ
押すと台所リモコンのブザーが鳴ります。

優先スイッチ(オレンジ)
リモコンの優先権の切り替えに使います。

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。
(25ページ参照)

湯量スイッチ
湯はり量を決めるときに使います。
(17ページ参照)

ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。(27ページ参照)

保温時間スイッチ
保温運転する時間を決めるときに使います。
(16ページ参照)

表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

ふろ温度スイッチ
おふろの湯はり温度を決めるときに使います。
(15ページ参照)

運転スイッチ
お湯を使うときやおふろを沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

おいだきスイッチ(緑)
おふろのおいだきをしたいときに押します。
(21ページ参照)

自動スイッチ(赤)
おふろを沸かすときに押します。
(13ページ参照)

たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに使います。
(24ページ参照)

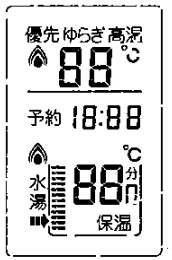
ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに使います。
(23ページ参照)

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
・操作確認音およびおふろへの湯はり完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度スイッチ ▼▲ 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。
この設定は浴室・台所リモコン別々にできます。
もとに戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。

●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

給湯燃焼表示(赤)
お湯を使っているときに点灯します。

予約表示
予約運転をしているときに表示します。

ふろ燃焼表示(赤)
暖房またはふろ部が燃焼しているときに点灯します。

注水表示
ぬる湯運転中に点灯します。

注湯表示
たし湯運転中に点灯します。

ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中に点灯します。

ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

高温表示
お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

給湯温度表示
お湯の温度のめやすを表示します。

時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。

故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。

ふろ温度表示
おふろへの湯はり温度やたし湯の温度のめやすを表示します。

保温表示
おふろのお湯を保温中に表示します。

水位表示
おふろの設定水位のめやすを表示します。

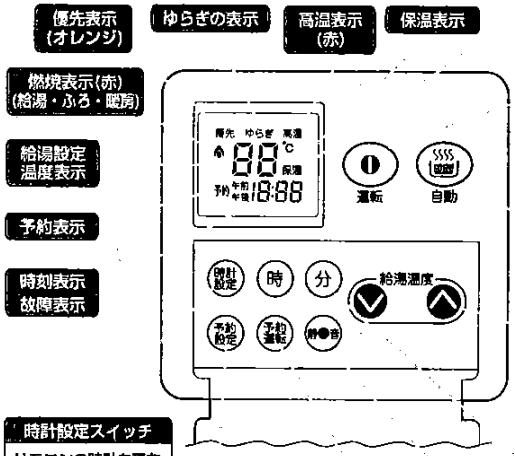
IT-366RSB2-AW2Q	5082173
IT-366RSB4-AW2Q	5082174
IT-366RSB8-AW2Q	5087175
IT-366RSB -AWQ	5083177
IT-366RSB2-AWQ	5081178

IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB4-AQ	5089184
IT-366RSB8-AQ	5086185

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

■台所リモコン(MC-61-KG…静音スイッチ付きタイプ)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
  点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

運転スイッチ(緑)
お湯を使うときやおふろを沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

自動スイッチ(赤)
おふろを沸かすときに押します。
(13ページ参照)

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチ㊤㊦があります。
(25ページ参照)

時スイッチ・分スイッチ
現在時刻や予約時刻の「時」「分」を合わせます。

静音スイッチ 静音ランプ(赤)
押すと静音ランプ(赤)が点灯します。
(18ページ参照)

時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。
(11ページ参照)

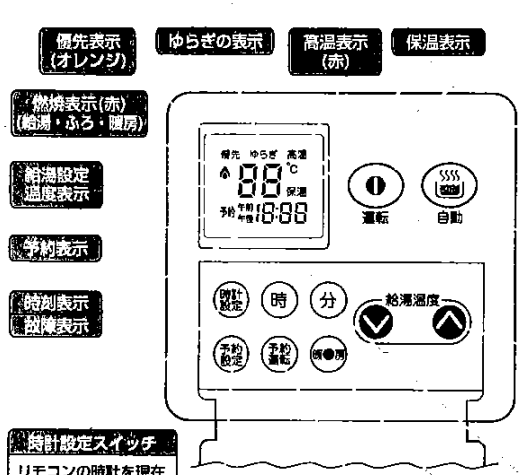
予約設定スイッチ
予約運転の時刻を決めるときや変更するときに使います。
(19ページ参照)

予約運転スイッチ
予約運転をセットするときに押します。
(19ページ参照)

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音およびおふろへの湯はり完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度調節スイッチ㊦㊤2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。
  この設定は浴室・台所リモコン別々にできます。
  もとに戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

(MC-62-KG…暖房スイッチ付きタイプ)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
  点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

運転スイッチ(緑)
お湯を使うときやおふろを沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

自動スイッチ(赤)
おふろを沸かすときに押します。
(13ページ参照)

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチ㊤㊦があります。
(25ページ参照)

時スイッチ・分スイッチ
現在時刻や予約時刻の「時」「分」を合わせます。

暖房スイッチ 暖房ランプ(赤)
暖房したいときに押します。押すと暖房ランプ(赤)が点灯します。
(18ページ参照)

時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。
(11ページ参照)

予約設定スイッチ
予約運転の時刻を決めるときや変更するときに使います。
(19ページ参照)

予約運転スイッチ
予約運転をセットするときに押します。
(19ページ参照)

IT-366RSB2-AW2Q	5082173	IT-366RSB4-AWQ	5087179	
IT-366RSB4-AW2Q	5080174	IT-366RSB8-AWQ	5087180	
IT-366RSB8-AW2Q	5087175	IT-366RSB -AQ	5083182	
IT-366RSB -AWQ	5083177	IT-366RSB2-AQ	5081183	
IT-366RSB2-AWQ	5081178	IT-366RSB4-AQ	5089184	
		IT-366RSB8-AQ	5086185	

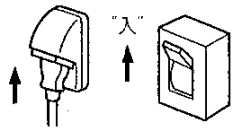
使用方法① 時計を合わせましょう

台所リモコンで操作します。

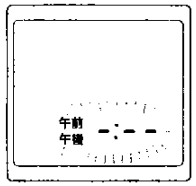
・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には -:-- の表示に戻ります。
再度時刻を合わせてください。

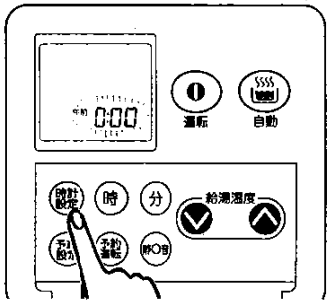
1 電源プラグをコンセントに差します。



●電源プラグを差し込む（または分電盤の専用スイッチを「入」にする）と、下図の表示が点滅します。

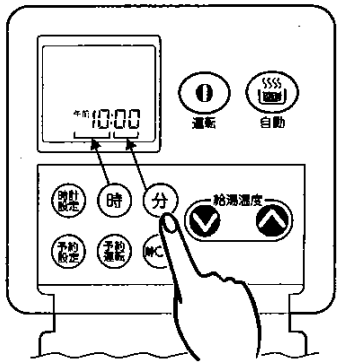


2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。



●時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。

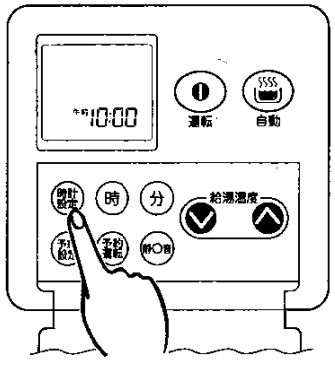
3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。



●時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

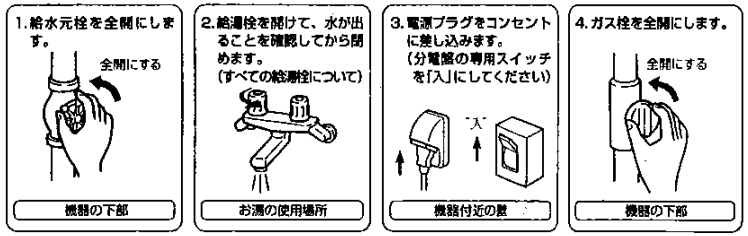
・午前と午後を間違えないようにご注意ください。

4 時計設定スイッチを再度押します。



●時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
●台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンにも時刻が表示されます。

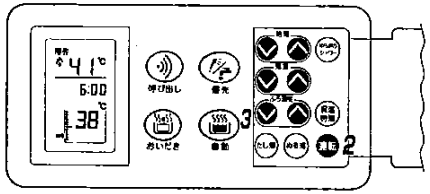
はじめてお使いのときは、まず…



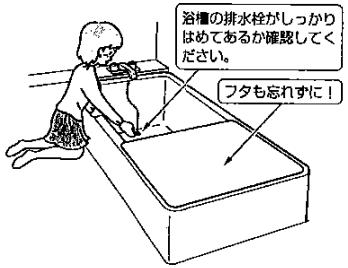
使用方法② おふろを自動で沸かします

浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。

おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、15~17ページをご覧ください。

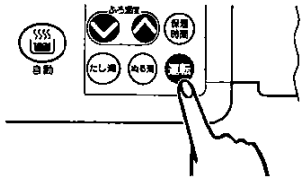


1 浴槽に排水栓とフタをします。



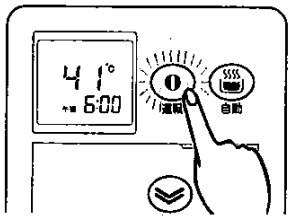
2 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

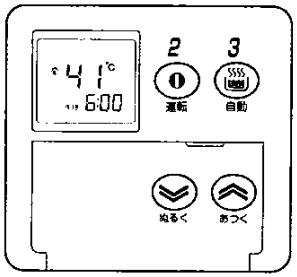


- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコンの場合



- 自動湯はり中や、保温中にお湯が減って自動たし湯中には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。
- 湯はり運転中に給湯（シャワー）を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ（赤）が消灯していることを確認してから行ってください。



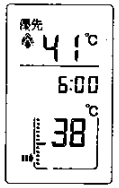
保温の表示が出ている間はお湯の温度が下がると自動的にふろ設定温度までおいだきします。この間にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ（21ページ参照）を押すか、ふろ温度調節スイッチの▲を押してふろ設定温度を上げてください。
保温の表示が出ている間は水位が約3センチ下がると自動的にたし湯します。この間にお湯をもっとふやしたいときはたし湯スイッチ（24ページ参照）を押してください。約20リットルのお湯をたします。

3 自動スイッチを押します。

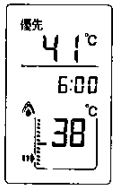
（台所リモコン）

（浴室リモコン）

湯はり中



沸きあげ中

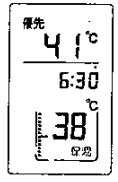


- 自動スイッチが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には上図の表示が出ます。

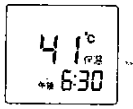
お願い 湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯（水）を入れないでください。

- おふろが沸きあがるとリモコンのブザーで約5秒間お知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。
- 保温の表示が出ている間はお湯の温度が下がると自動的においだきし、お湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は16ページの保温時間スイッチで決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ（赤）も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチ（赤）を押して消灯させてください。

（浴室リモコン）



（台所リモコン）



IT-366RSB-AW2Q 5008417 2 1308 1

IT-366RSB2-AW2Q	5008217 3
IT-366RSB4-AW2Q	5008017 4
IT-366RSB8-AW2Q	5008717 5
IT-366RSB -AWQ	5008317 7
IT-366RSB2-AWQ	5008117 8

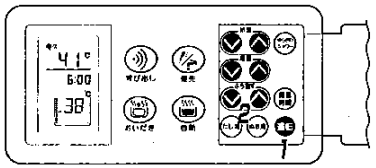
IT-366RSB4-AWQ	5008917 9
IT-366RSB8-AWQ	5008717 8 0
IT-366RSB -AQ	5008318 2
IT-366RSB2-AQ	5008118 3
IT-366RSB4-AQ	5008918 4
IT-366RSB8-AQ	5008618 5

IT-366RSB2-AWQ	5081178
IT-366RSB4-AWQ	5081774
IT-366RSB8-AWQ	5087175
IT-366RSB -AWQ	5083177
IT-366RSB2-AWQ	5082173

IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB4-AQ	5089184
IT-366RSB8-AQ	5086185

使用方法③ ふろ温度の調節方法

浴室リモコンで操作します。

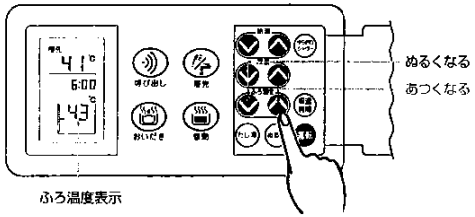


お買い上げの際には、おふろの沸きあがり温度を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。

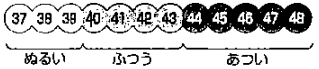
1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるふろ温度調節スイッチを押します。



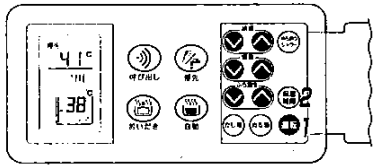
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
  1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
  押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。
  ※温度表示はめやすです。



★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度に沸きあがり、自動的にストップします。

使用方法④ 保温時間の変更方法

浴室リモコンで操作します。

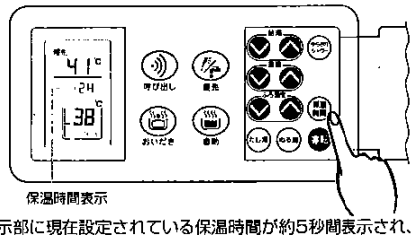


保温時間中は自動的に保温とたし湯を行います。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。



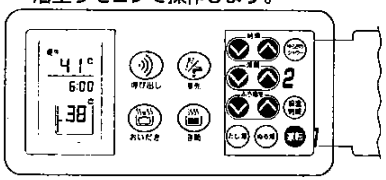
- 表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間(表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表わします)に設定されています。
- 保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→0→8→5→4(単位はすべて時間です)の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。
  上図は2時間に設定した場合の例です。
- 最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

IT-366RSB2-AW2Q 5082173
IT-366RSB4-AW2Q 5080174
IT-366RSB8-AW2Q 5087175
IT-366RSB -AWQ 5083177
IT-366RSB2-AWQ 5081178

IT-366RSB4-AWQ 5089179
IT-366RSB8-AWQ 5087180
IT-366RSB -AQ 5083182
IT-366RSB2-AQ 5081183
IT-366RSB4-AQ 5089184
IT-366RSB8-AQ 5086185

使用方法⑤ おふろの湯量の調節

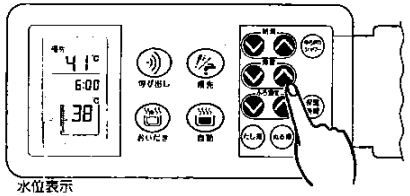
浴室リモコンで操作します。



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある湯量スイッチを押します。



機器本体が洋式バス用の設定になっている場合、水位を下から6番目(赤い線)に設定すると循環アダプターから約1.7cm上まで湯はりし、1目盛は約2cmになります。

- ここでいう湯量(水位)とは、循環アダプターから何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。
- はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目(赤い線)になります。この設定の場合、1.5人用浴槽では循環アダプターから約25cmの位置まで湯はりして自動停止します。
- 湯量調節スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛上がり、▼を押すたびに1目盛下がります。1目盛で水位が約3cm変わり、12段階に調節できます。最低設定で循環アダプターから約10cm上、最高で約43cm上になります。

あとは自動スイッチを押すと、設定した水位のおふろを沸かして自動的にストップします。

使用方法⑥ 暖房の使い方

放熱機や床暖房コントローラで操作します。

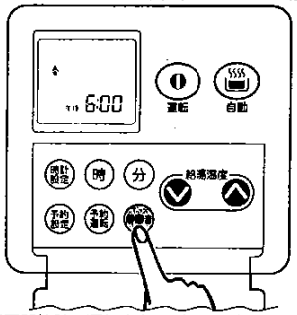
⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
  - 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かせない方
  - 疲労の激しいときや深酒をしたとき
  - 皮膚の弱い方

暖房する部屋の放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。
(放熱機(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 暖房運転中は表示画面に暖房燃焼表示(♨)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)

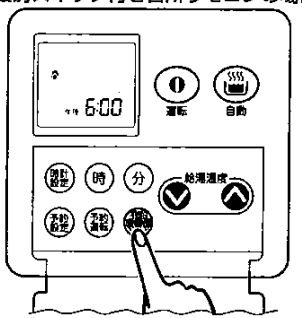
■静音スイッチ付き台所リモコンの場合



- 暖房開始時の運転音を下げて、運転します。(このとき、暖房能力は少し低下します)
- 静音運転中は静音スイッチ中央の静音ランプ(赤)が点灯します。

※静音スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。
※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを押すことで暖房能力を少し低下させ、運転音を下げることができます。

■暖房スイッチ付き台所リモコンの場合



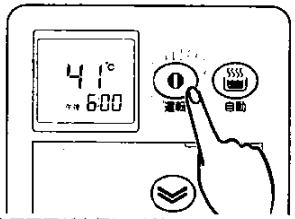
- 放熱機や床暖房コントローラの運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができない(Eコンタイプの放熱機でない)場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱機を操作してください。
- 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ(赤)が点灯します。

※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらきます。

使用方法⑦ お好きな時間におふろを沸かす「予約運転」のしかた

台所リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押します。

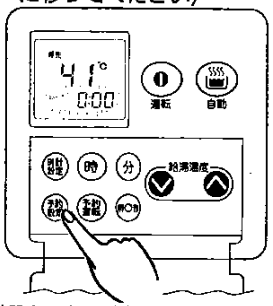


- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。時計の現在時刻があっているか確認してください。

予約時間は運転スイッチを「切」にしても機能が記憶しています。毎日同じ時間におふろを沸かす(予約時間を変更しない)場合は、1・5・6の操作だけで結構です。また、予約時刻を確認したいときは、予約設定スイッチを押してください。約10秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。

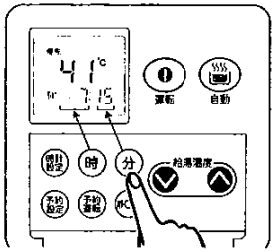
2 台所リモコンのフタの中にある予約設定スイッチを押します。

(続いて約10秒以内に3の操作に移ってください)



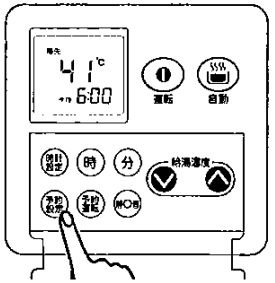
- 予約設定スイッチを押すと表示画面に「予約」の文字と午前0:00が点滅します。

3 時・分スイッチで湯はり完了時刻を設定します。



- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチで表示画面に表示させます。(午前・午後に注意)
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 上図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。

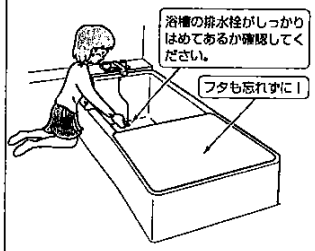
4 再度、予約設定スイッチを押します。



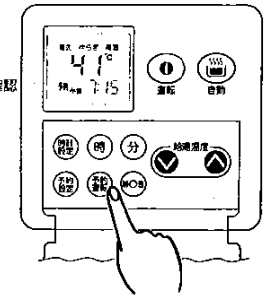
- 約3秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」の表示も消灯します。
- 予約設定スイッチを押さなかった場合は、約10秒後に自動的に設定して現在時刻の表示に変わります。

- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧力が低いときなどに、予約時刻になってもおふろ沸かしが完了しないことがあります。
- 予約の変更はまず予約運転スイッチを押して予約を解除し、あとは2～6の手順で予約をし直します。
- 予約運転を中止したいときは、もう一度予約運転スイッチを押してください。
- 予約の表示が点灯しているときは、運転スイッチを「切」にしないでください。予約がキャンセルされ、予約運転の機能がはたらかなくなります。

5 浴槽に排水栓とフタをします。



6 予約運転スイッチを押します。



- 表示画面に「予約」の表示と3で決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ります。
- これで予約ができました。あとは予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に湯はりをはじめます。

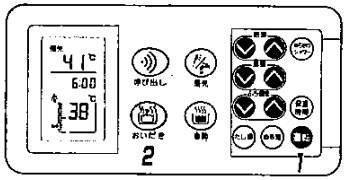
※予約した時刻になると「予約」の表示が消え、約5秒間(ピピピピッと約5回)ブザーでお知らせします。同時に「保温」の表示が点灯して保温運転に入ります。

IT-366RSB2-AW2Q	5082173
IT-366RSB4-AW2Q	5080174
IT-366RSB8-AW2Q	5087175
IT-366RSB -AWQ	5083177
IT-366RSB2-AWQ	5081178

IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB4-AQ	5089184
IT-366RSB8-AQ	5086185

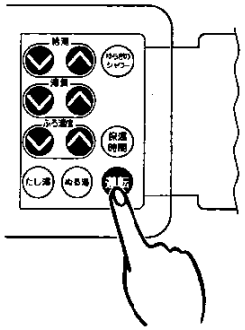
使用方法⑧ おいだきしたいとき は･･･少しあつめにしたいときや昨日の残り湯を沸かしたいとき

浴室リモコンで操作します。



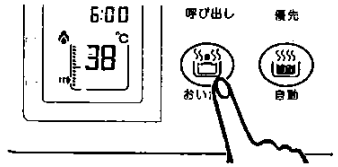
1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのおいだきス　イッチを押します。

浴槽にお湯または水が入って　いる場合



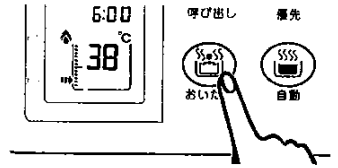
※上の　はおいだき運転中の表示です。

- おいだきスイッチが緑色に光り、約6分間おいだきします。途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。

おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくることがあります。また循環アダプターからはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

- 浴槽のお湯の温度がふろ設定温度よりぬるい場合には、ふろ設定温度まで沸きあげます。
- おいだきが終わるとおいだきスイッチ（緑）が消灯します。

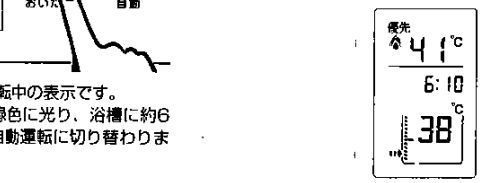
浴槽にお湯または水が入って　いない場合



※上の　はおいだき運転中の表示です。

- おいだきスイッチが緑色に光り、浴槽に約6リットル湯はりして自動運転に切り替わります。

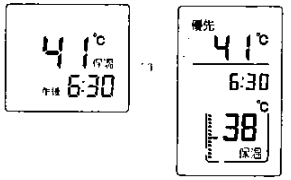
- 自動運転に切り替わるとおいだきスイッチ(緑)が消灯し、自動スイッチが赤く光ります。
途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。



※上の　は湯はり運転中の表示です。

- おふろが沸きあがると、約5秒間ブザーでお知らせし、保温の表示が出て保温運転に入ります。

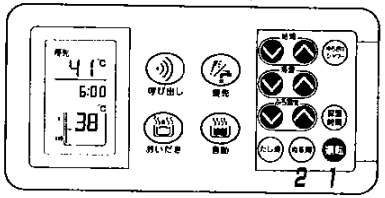
(台所リモコン)　(浴室リモコン)



- 保温運転が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチ(赤)も消灯します。

使用方法⑧　おふろをぬるくするには

浴室リモコンで操作します。

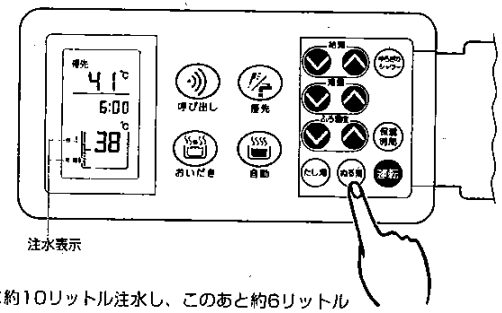


給湯（シャワー）使用中や「ゆらぎ」の表示（27ページ参照）点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
ぬる湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、ぬる湯運転は一時中断され、ふろ運転表示は静止状態になります。このとき給湯栓からは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。
ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

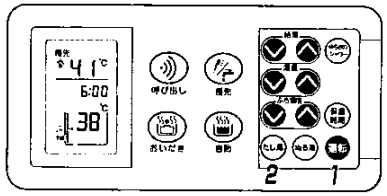
2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



- 浴槽に約10リットル注水し、このあと約6リットル湯はりします。
  （この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます）
- ぬる湯運転中は上図の注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。
  ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

使用方法⑨　お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

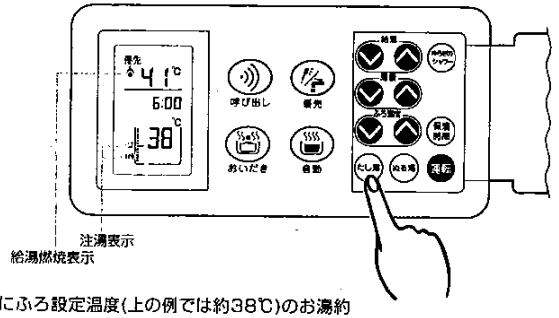


給湯（シャワー）使用中や「ゆらぎ」の表示（27ページ参照）点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
たし湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、たし湯運転は一時中断され、ふろ運転表示は静止状態になります。このとき給湯栓からは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。
たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。

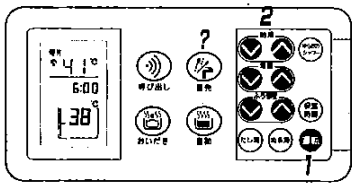


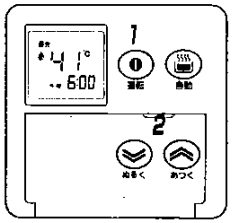
- 浴槽にふろ設定温度（上の例では約38℃）のお湯約20リットルを湯はりします。
  （この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます）
- たし湯運転中は上図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度たし湯スイッチを押します。
  たし湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

IT-366RSB2-AW2Q	5082173	5087179
IT-366RSB4-AW2Q	5080174	5087180
IT-366RSB8-AW2Q	5087175	5083182
IT-366RSB -AWQ	5083177	5081183
IT-366RSB2-AWQ	5081178	5089184
		IT-366RSB4-AWQ　5089185
		IT-366RSB8-AWQ　5086185

使用方法⑩ シャワー・台所・洗面 所などの給湯温度の調節

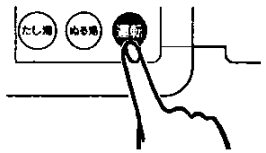
浴室リモコン・台所リモコン
のどちらでも操作できます。





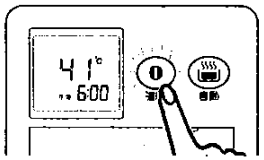
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合



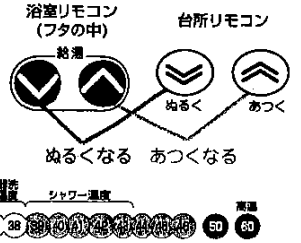
- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコンの場合



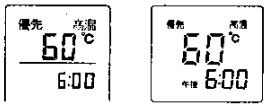
- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- シャワーを使用するときは、浴室リモコンの優先スイッチがオレンジ色に光っていることを確認してください。

2 給湯温度スイッチで温度を決めます。



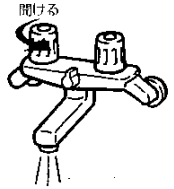
- 37℃から60℃まで上記の12段階に設定でき、温度は表示画面に表示されます。下図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

(浴室リモコン) (台所リモコン)



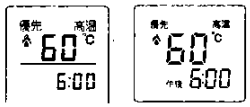
- 給湯設定温度が60℃のときは、上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。

3 給湯栓を開けばお湯が出ます。



- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

(浴室リモコン) (台所リモコン)



- 湯温を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

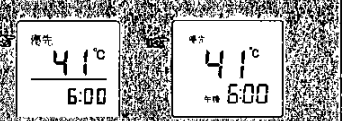
⚠警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。

(浴室リモコン) (台所リモコン)



この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコン→浴室リモコンと交互に切り替わります。

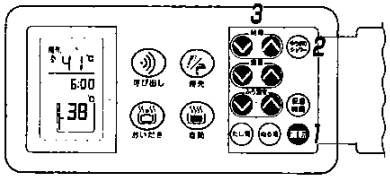
浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

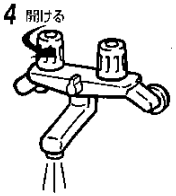
お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。

IT-366RSB2-AW2Q	5089179
IT-366RSB4-AW2Q	5087180
IT-366RSB8-AW2Q	5083182
IT-366RSB -AWQ	5081183
IT-366RSB2-AWQ	5089184
IT-366RSB4-AWQ	5087185
IT-366RSB8-AWQ	5086185
IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB4-AQ	5089184
IT-366RSB8-AQ	5086185

使用方法⑪ ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。





⚠警告

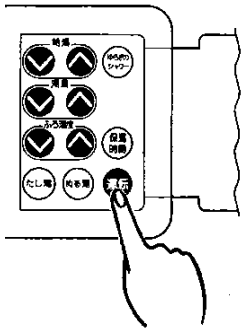
- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠注意

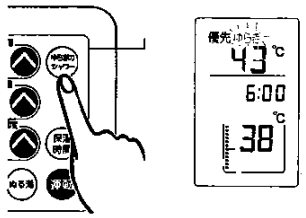
- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
  サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
  なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

1 表示画面の点灯を確かめます。

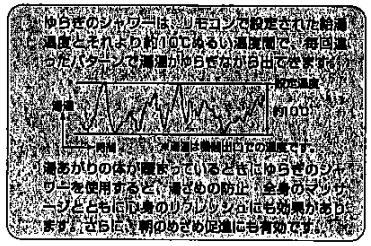
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。

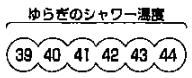


- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。



3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。

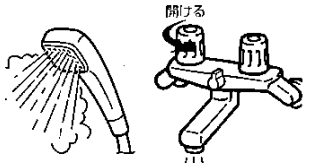
- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



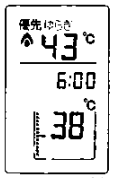
- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所および増設リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



- このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。



- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は**3**で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。

冬期の凍結による破損防止について （暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。）

⚠注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（−15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その1では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。

暖房の凍結予防について
- 外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。（電源プラグをコンセントから抜かないでください）
- 「※」スノーマークがある放熱機は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- 不凍液を入れる方法もあります。

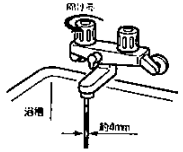
対策その1
凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

■操作のしかた
- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ・暖房側）が組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意を！
- 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、『浴槽の残り湯を捨てず、そのまま』にしておいてください。また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

対策その2
給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上上まで残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた
①リモコンの運転スイッチを『切』にします。
②ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結予防のため）
③おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。
※サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。



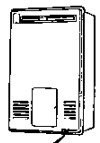
⚠注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

対策その3
水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。※また、長期間にわたって機器を使用せず電源を「切」にするときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

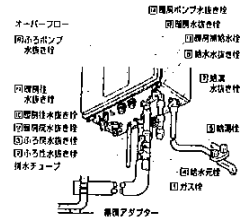
※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



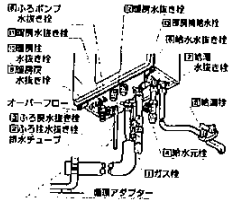
■給湯側・ふろ側で行います。

1.給湯側の水抜き
①ガス栓[1]を閉めてください。
②給水元栓[4]を閉めてください。
③給湯栓[6]をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
④給水水抜き栓[8]、給湯水抜き栓[7]を開けてください。

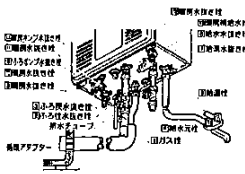
IT-246シリーズの AWQタイプの場合



IT-246シリーズの AW●Q・AQタイプの場合



IT-366シリーズの場合



2.ふろ側の水抜き
①ガス栓[1]を開けてください。
②給水元栓[4]が閉めてあることを確認してください。
③浴槽の水を排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
④浴室リモコンのおいだきスイッチを押して（『入』にする）、浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認してください。

冬期の凍結による破損防止について

⑤排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して(『切』にする)ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑥ふろ往水抜き栓⑨、ふろ戻水抜き栓⑩、ふろポンプ水抜き栓⑪を開けてください。
⑦ガス栓①を閉めてください。

・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

■暖房側の水抜き

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを『切』にする)ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。
①ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
③暖房水抜き栓⑫を開けてください。
④排水が止まったら、排水チューブを暖房水抜き栓⑫、⑬、⑭および暖房ポンプ水抜き栓⑮(⑮はIT-246シリーズのAW$_2$Q・AQタイプ以外)につけかえて水抜き栓を開けてください。
※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
⑤電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

再度使う場合の(通水)は、給湯側から行ってください。

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓⑫をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
②給水水抜き栓⑨、給湯水抜き栓⑦を閉めてください。
③給水元栓④を全開にしてください。
④給湯栓⑫を開け通水を確認した後、給湯栓⑫を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

①ふろ往水抜き栓⑨、ふろ戻水抜き栓⑩、ポンプ水抜き栓⑪をすべて閉めてください。
②暖房水抜き栓⑫、⑬、⑭、⑯、暖房ポンプ水抜き栓⑮(⑮はIT-246シリーズのAW$_2$Q・AQ以外)をすべて閉めてください。
③電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)
④ガス栓①を全開にしてください。
⑤リモコンの自動スイッチを押す(『入』にする)と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
⑥もう一度自動スイッチを押す(『切』にする)と、湯はりを中止します。
※通水後初めて暖房、自動、おいだきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

●安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
●お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
●フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

●運転中に機器から異常音が聞こえませんか?
●機器の外観に異常は見られませんか?
●機器のまわり、および排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありませんか?
●給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。

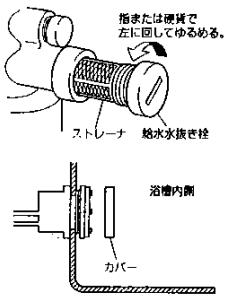
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。
お湯の量が少なくなります。

●機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
●ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にお問い合わせください。

■お手入れ方法は

リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。

●機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。
洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。
●給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
●**機器の給気口**(フロントカバーや機器底面の穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
●**循環アダプターのお手入れは**
循環アダプターのカバーをはずし、月1回以上掃除してください。カバーは手ではずせます。



IT−366RSB−AW2Q 5084172 13 17 1

IT-366RSB2-AW2Q	5082173
IT-366RSB4-AW2Q	5080174
IT-366RSB8-AW2Q	5087175
IT-366RSB -AWQ	5083177
IT-366RSB2-AWQ	5081178

IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB4-AQ	5089184
IT-366RSB8-AQ	5086185

故障！とお考えになる前に

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
	停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
湯はり時間が長くかかる	おふろの排水栓はしっかりはまっていますか。 (湯はり中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します)
「給湯燃焼表示」🔥が点灯しない お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。
	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
	給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。
	湯温調節は適切ですか。
	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。(27ページ参照)
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」🔥が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
	浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。(15ページ参照)
浴槽の水が少ない(多い)	湯はり量(水位)の設定は適切ですか。(17ページ参照) (浴槽の残り湯が循環アダプターより下にある状態で自動運転をした場合、水位が高めになることがあります)
「暖房燃焼表示」🔥が点灯しない	ガス栓が全開になっくいますか。

こんなときは故障ではありません

こんなとき	理　由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日給排気トップから白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
冬期など寒いときおいだきのポンプが自動的に動く	凍結による破損防止のため、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
自動運転の途中で燃焼を中断する	浴槽に正確に湯はりをするための間欠運転を行っているためです。(はじめてお使いになるときは、自動運転の水位を確認するため間欠運転を行います)
おいだき運転の途中でポンプが停止し、給湯燃焼表示が点灯する	おいだき運転開始時にふろ水流スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約6リットルのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時刻表示が-:--になっている(台所リモコン設置時のみ)	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が -:-- になります。再度設定しなおしてください。(11ページ以降参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためときどき回ります。

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

IT-366RSB2-AW2Q	5082173
IT-366RSB4-AW2Q	5080174
IT-366RSB8-AW2Q	5087175
IT-366RSB -AWQ	5083177
IT-366RSB2-AWQ	5081178
IT-366RSB4-AWQ	5089179
IT-366RSB8-AWQ	5087180
IT-366RSB -AQ	5083182
IT-366RSB2-AQ	5081183
IT-366RSB4-AQ	5089184
IT-366RSB8-AQ	5086185

取扱説明書
IT-366RSB2-AWQ 5 0 8 1 1 7 8
IT-366RSB4-AWQ 5 0 8 0 1 7 4
IT-366RSB8-AWQ 5 0 8 7 1 7 5
IT-366RSB -AWQ 5 0 8 3 1 7 7
IT-366RSB2-AWQ 5 0 8 4 1 7 2
IT-366RSB4-AWQ 5 0 8 9 1 7 9
IT-366RSB8-AWQ 5 0 8 6 1 8 5
IT-366RSB -AWQ 5 0 8 8 1 8 4
IT-366RSB2-AQ 5 0 8 1 1 8 3
IT-366RSB4-AQ 5 0 8 3 1 8 2
IT-366RSB8-AQ 5 0 8 7 1 8 0
IT-366RSB -AQ 5 0 8 9 1 8 1
IT-366RSB2-A

仕様

2温度型	品名		IT-246RSA-AW$_2$Q	IT-246RSA$_2$-AW$_2$Q	IT-246RSA$_4$-AW$_2$Q	IT246RSA$_8$-AW2Q
	型式名		RUFH-1613AW2	RUFH-1613AA2	RUFH-1613AT2	RUFH-1613AB2
	品名		IT-246RSA-AWQ	IT-246RSA$_2$-AWQ	IT-246RSA$_4$-AWQ	IT-246RSA$_8$-AWQ
	型式名		RUFH-1613AW2-1	RUFH-1613AA2-1	RUFH-1613AT2-1	RUFH-1613AB2-1
1温度型	品名		IT-246RSA-AQ	IT-246RSA$_2$-AQ	IT-246RSA$_4$-AQ	IT-246RSA$_8$-AQ
	型式名		RUFH-1613AW	RUFH-1613AA	RUFH-1613AT	RUFH-1613AB
設置方式			屋外壁掛設置	アルコーブ設置	パイプシャフトまたはパイプシャフト扉内設置	
					前方排気形	後方排気形
外形寸法(mm)			幅480×奥行200（AWQタイプは250）×高さ750			
質量(kg)			43			
温度調節	給湯	浴室リモコン	温度設定可変型（約37℃～約46℃、約50℃、約60℃）			
		台所リモコン	温度設定可変型（約37℃～約46℃、約50℃、約60℃）			
	ふろ		温度設定可変型（約37℃～約48℃）			
	暖房		2温度型は約80℃および約60℃、1温度型は約80℃			
点火方式			AC100V連続放電式（ダイレクト点火）			
最低作動水圧			10kPa(約0.1kgf/cm^2)			
材質	本体外装／塗装		溶融亜鉛メッキ鋼板／カチオン電着塗装			
	排気部／給気部		ステンレス鋼板／溶融亜鉛メッキ鋼板			
	熱交換器／バーナ		脱酸銅／ステンレス鋼板			
接続	ガス		20A（R3/4）オネジ			
	給水・給湯		15A（R1/2）オネジ			
	暖房（往き・戻り）		AW$_2$Qタイプは20A（G3/4）オネジ（熱源往・戻・CHジョイント用蛇手3個（低温往）、AWQ,AQタイプは20A（G3/4）オネジ			
	ふろ（往き・戻り）		15A（R1/2）オネジ			
電気関係	電源		AC100V			
	リモコン側		DC24V以下			
	消費電力W（50/60Hz）	無負荷時	12			
		同時使用	AW GH:280/330 AQ,AWQ:270/320	AW$_2$Qは290/340 AQ,AWQは280/330		
		凍結予防ヒータ	148			
	電源ケーブル／リモコンケーブル		VCT（2芯）2.0m/VCTまたはVCTF（2芯）			
安全装置			流水検知装置（水量センサ）　空焚安全装置（水位電極） 送風検知装置（回転数検知方式）　凍結予防装置（電気ヒータ+ふろポンプ運転+暖房燃焼運転） 炎検出装置（フレームロッド方式）　漏電安全装置（漏電遮断器） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ，温度ヒューズ） 過圧防止安全装置（スプリング式）　誘導雷保護装置（サージアブソーバ）			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス		1時間当たりのガス消費量：kW　（　）内はkcal/h			出湯能力（能力最大）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	13A	52.3 (45,000)	34.9 (30,000)	17.4 (15,000)	16.0	10.0
	12A	48.7 (41,900)	32.6 (28,000)	16.3 (14,000)	14.9	9.3
LPガス用		52.3 (3.75kg/h)	34.9 (2.5kg/h)	17.4 (1.25kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

2温度型	品名		IT-366RSB-AW$_2$Q	IT-366RSB$_2$-AW$_2$Q	IT-366RSB$_4$-AW$_2$Q	IT366RSB$_8$-AW2Q
	型式名		RUFH-2403AW2	RUFH-2403AA2	RUFH-2403AT2	RUFH-2403AB2
	品名		IT-366RSB-AWQ	IT-366RSB$_2$-AWQ	IT-366RSB$_4$-AWQ	IT-366RSB$_8$-AWQ
	型式名		RUFH-2403AW2-1	RUFH-2403AA2-1	RUFH-2403AT2-1	RUFH-2403AB2-1
1温度型	品名		IT-366RSB-AQ	IT-366RSB$_2$-AQ	IT-366RSB$_4$-AQ	IT-366RSB$_8$-AQ
	型式名		RUFH-2403AW	RUFH-2403AA	RUFH-2403AT	RUFH-2403AB
設置方式			屋外壁掛設置	アルコーブ設置	パイプシャフトまたはパイプシャフト扉内設置	
					前方排気形	後方排気形
外形寸法(mm)			幅480×奥行250×高さ750			
質量(kg)			45			
温度調節	給湯	浴室リモコン	温度設定可変型（約37℃～約46℃、約50℃、約60℃）			
		台所リモコン	温度設定可変型（約37℃～約46℃、約50℃、約60℃）			
	ふろ		温度設定可変型（約37℃～約48℃）			
	暖房		2温度型は約80℃および約60℃、1温度型は約80℃			
点火方式			AC100V連続放電式（ダイレクト点火）			
最低作動水圧			約10kPa(0.1kgf/cm^2)			
材質	本体外装／塗装		溶融亜鉛メッキ鋼板／カチオン電着塗装			
	排気部／給気部		ステンレス鋼板／溶融亜鉛メッキ鋼板			
	熱交換器／バーナ		脱酸銅／ステンレス鋼板			
接続	ガス		20A（R3/4）オネジ			
	給水・給湯		20A（R4/3）オネジ			
	暖房（往き・戻り）		AW$_2$Qタイプは20A（G3/4）オネジ（熱源往・戻・CHジョイント用蛇手3個（低温往）、AWQ,AQタイプは20A（G3/4）オネジ			
	ふろ（往き・戻り）		15A（R1/2）オネジ			
電気関係	電源		AC100V			
	リモコン側		DC24V以下			
	消費電力W（50/60Hz）	無負荷時	10			
		同時使用	AW GH:295/360 AQ,AWQ:285/350	AW$_2$Qは315/380、AQ,AWQは305/370		
		凍結予防ヒータ	190			
	電源ケーブル／リモコンケーブル		VCT（2芯）2.0m/VCTまたはVCTF（2芯）			
安全装置			流水検知装置（水量センサ）　空焚安全装置（水位電極） 送風検知装置（回転数検知方式）　凍結予防装置（電気ヒータ+ふろポンプ運転+暖房燃焼運転） 炎検出装置（フレームロッド方式）　漏電安全装置（漏電遮断器） 過熱防止安全装置（ハイリミットスイッチ，温度ヒューズ） 過圧防止安全装置（スプリング式）　誘導雷保護装置（サージアブソーバ）			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガス		1時間当たりのガス消費量：kW　（　）内はkcal/h			出湯能力（能力最大）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇(L/min)	40℃上昇(L/min)
都市ガス用	13A	69.2 (59,500)	52.3 (45,000)	17.4 (15,000)	24.0	15.0
	12A	64.4 (55,400)	48.7 (41,900)	16.3 (14,000)	22.3	13.9
LPガス用		69.2 (4.94kg/h)	52.3 (3.7kg/h)	17.4 (1.2kg/h)	24.0	15.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。